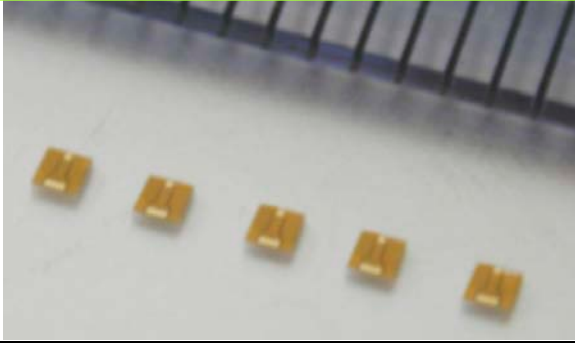
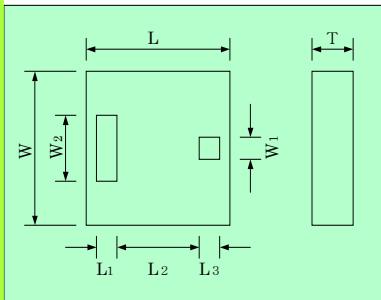


高周波用薄膜精密抵抗器

平成15年度 創造技術研究開発事業 (経済産業省)



形状



L	1.05
W	1.02
L1	0.14
L2	0.66
L3	0.14
W1	0.14
W2	0.44
T	0.25

単位(mm)

特長

ボンディングワイヤを接続した状態において6GHzで-15dB以下のリターンロスが可能なチップ型終端抵抗器です。弊社製精密薄膜抵抗器と同じ抵抗体を使用しているため、抵抗温度係数・安定性にも大変優れています。

電気的特性

抵抗値(Ω)	50
抵抗値許容差(%)	± 1
抵抗温度係数(ppm/ $^{\circ}\text{C}$) -55 $^{\circ}\text{C}$ ~+125 $^{\circ}\text{C}$	0 ± 5 (※)
定格電力(W) at 70 $^{\circ}\text{C}$	0.1
周波数特性 (リターンロス-15dB)	6GHz (高周波特性例参照)

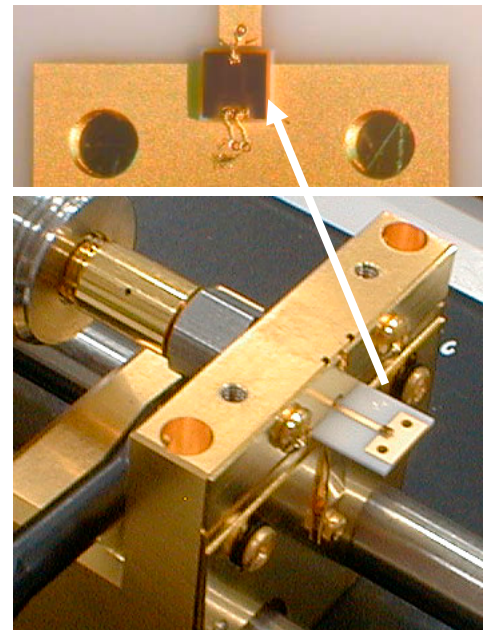
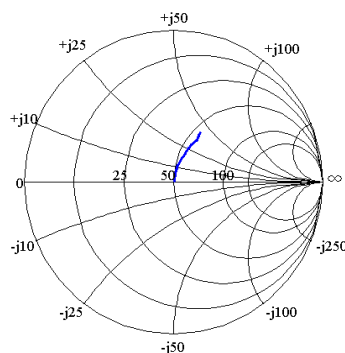
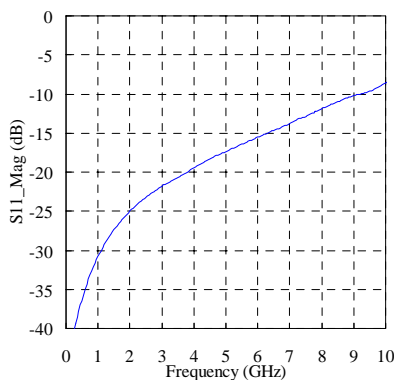
※実装時の抵抗温度係数はボンディングワイヤの長さの影響を受けます。詳しくは弊社カタログ“超精密チップ抵抗器(ワイヤーボンド形)”の項をご覧ください。

高周波特性例

〔測定条件〕

- ① 抵抗器を長さ5mmのマイクロストリップラインにボンディングワイヤで接続
- ② 抵抗器のグランド端子とマイクロストリップライン基板のグランドパターンをボンディングワイヤ2本で接続
- ③ ボンディングワイヤの長さは1本あたり約0.8mm
- ④ ネットワークアナライザでS11を測定周波数範囲 50MHz~10GHz
- ⑤ 測定基準面はマイクロストリップラインの抵抗器側の端部とした(ボンディングワイヤの影響分を含んだ測定)

〔特性例〕



秋田県高度技術研究所

Tel : 018-866-5800

UCL : <http://www.ait.pref.akita.jp>

本製品は、秋田県地域結集型共同研究事業の一環としてアルファエレクトロニクス㈱が、秋田県高度技術研究所の技術協力を得て開発したものです。

アルファ・エレクトロニクス㈱

Tel : 0184-67-2905

UCL : <http://alpha-elec.co.jp>



財団法人 あきた企業活性化センター
秋田県地域結集型共同研究事業

TEL 018-860-5613

<http://www.bic-akita.or.jp/kesyu/>